

# 遠隔授業における学生アンケート結果

## 1. アンケート実施概要

実施期間：2020年7月20日（月）～8月7日（金）

調査対象：全学生（2645人）

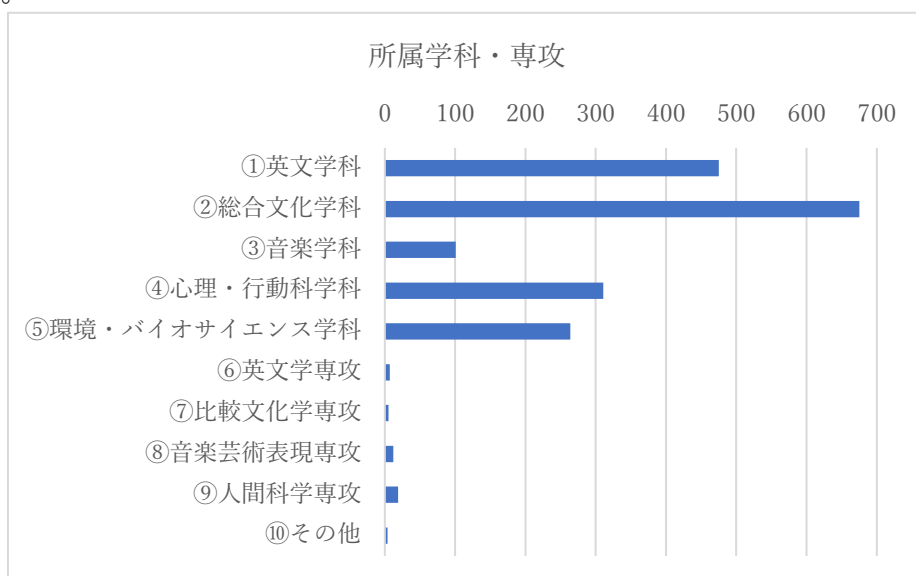
回答人数：1873人

回収率：70.8%

## 2. 回答結果

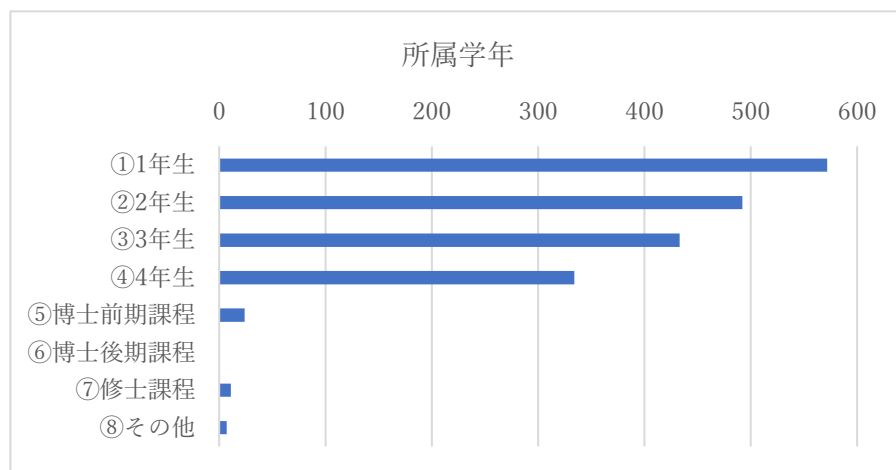
【1】所属学科・専攻を選択してください。

回答	比率(%)
①英文学科	25.4%
②総合文化学科	36.0%
③音楽学科	5.4%
④心理・行動科学科	16.6%
⑤環境・バイオサイエンス学科	14.1%
⑥英文学専攻	0.4%
⑦比較文化学専攻	0.3%
⑧音楽芸術表現専攻	0.6%
⑨人間科学専攻	1.0%
⑩その他	0.2%



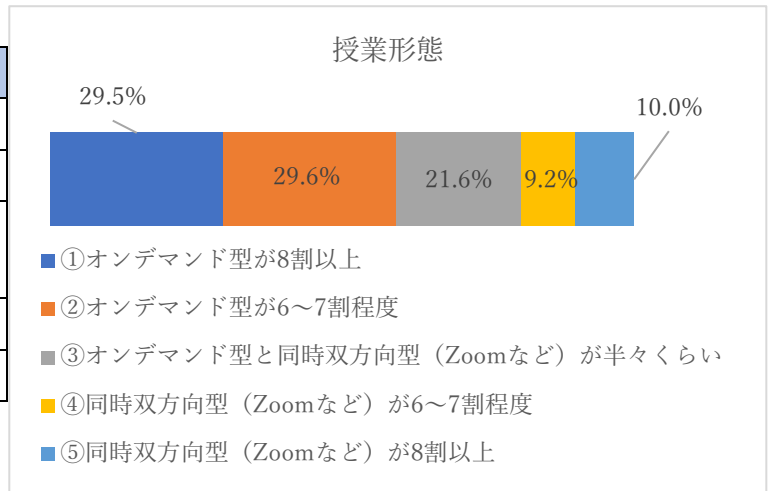
【2】所属学年を選択してください。

回答	回収率(%)
①1年生	91.8%
②2年生	77.1%
③3年生	70.5%
④4年生	50.8%
⑤博士前期課程	43.6%
⑥博士後期課程	0.0%
⑦修士課程	61.1%
⑧その他	12.3%



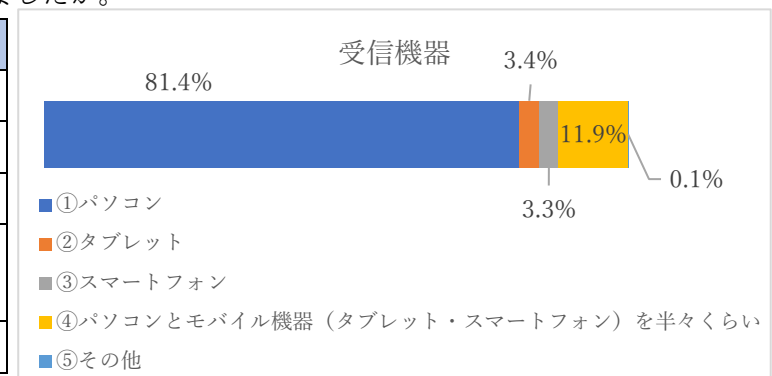
【3】あなたの受講している科目の授業形態について、「主にオンデマンド型（Moodle などへの教材配信）」と、「主に同時双方向型（Zoom など）」の科目の比率は、どの程度ですか。

回答	比率(%)
①オンデマンド型が8割以上	29.5%
②オンデマンド型が6～7割程度	29.6%
③オンデマンド型と同時双方向型（Zoom など）が半々くらい	21.6%
④同時双方向型（Zoom など）が6～7割程度	9.2%
⑤同時双方向型（Zoom など）が8割以上	10.0%



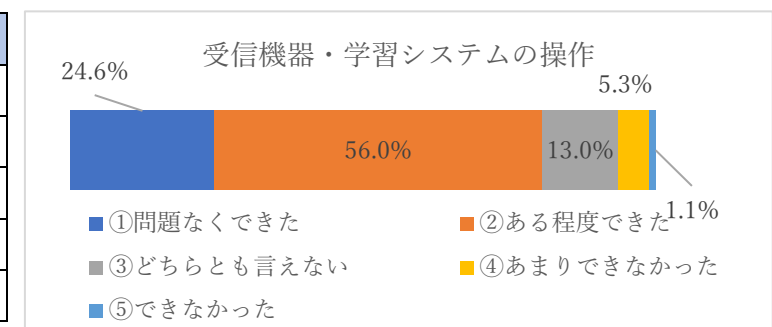
【4】受信の機器として、主にどのようなものを使用しましたか。

回答	比率(%)
①パソコン	81.4%
②タブレット	3.4%
③スマートフォン	3.3%
④パソコンとモバイル機器（タブレット・スマートフォン）を半々くらい	11.9%
⑤その他	0.1%



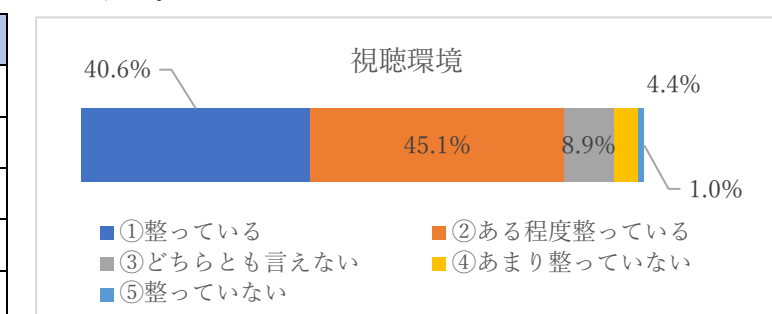
【6】受信機器や学習システムの操作は円滑にできましたか。

回答	比率(%)
①問題なくできた	24.6%
②ある程度できた	56.0%
③どちらとも言えない	13.0%
④あまりできなかった	5.3%
⑤できなかった	1.1%



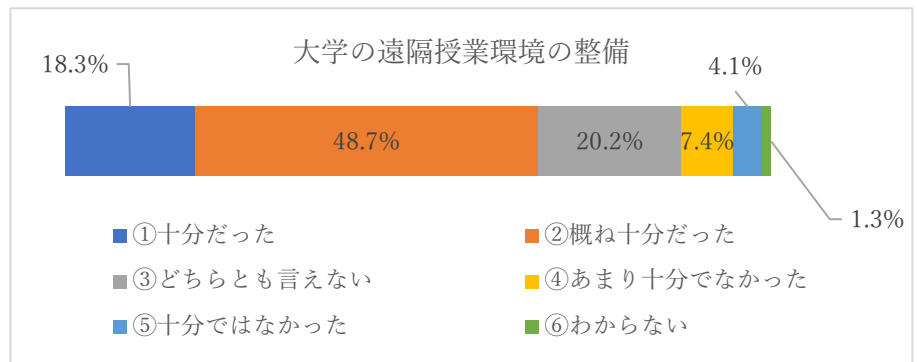
【8】自宅（下宿）に授業に集中できる視聴環境は整っていますか。

回答	比率(%)
①整っている	40.6%
②ある程度整っている	45.1%
③どちらとも言えない	8.9%
④あまり整っていない	4.4%
⑤整っていない	1.0%



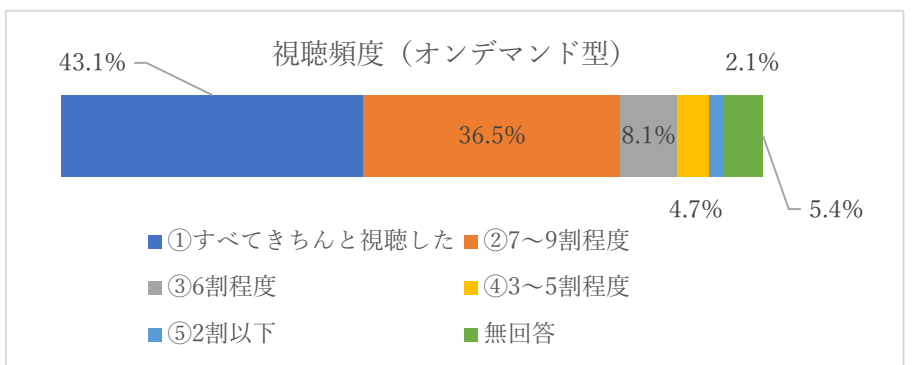
【10】大学の遠隔授業環境の整備（設備やプラットフォーム）は十分でしたか。

回答	比率(%)
①十分だった	18.3%
②概ね十分だった	48.7%
③どちらとも言えない	20.2%
④あまり十分でなかった	7.4%
⑤十分ではなかった	4.1%
⑥わからない	1.3%



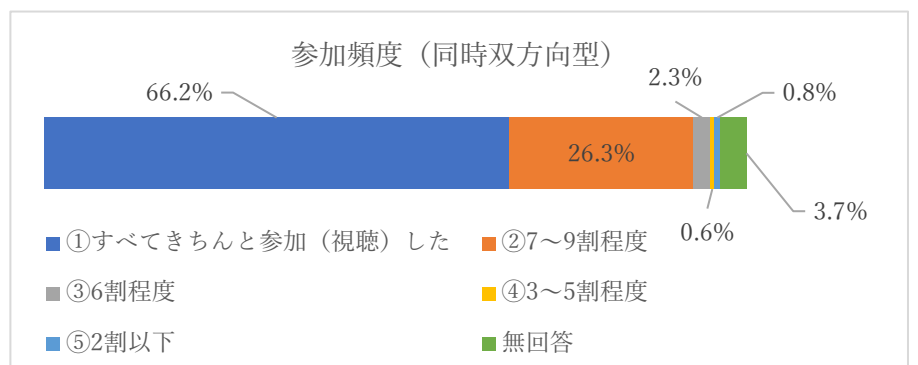
【11】オンデマンド型授業についておたずねします。授業スケジュールに従って定期的に視聴していますか。（「定期的に」は、時間割どおりでなくても「週ごとに」を意味します。）

回答	比率(%)
①すべてきちんと視聴した	43.1%
②7～9割程度	36.5%
③6割程度	8.1%
④3～5割程度	4.7%
⑤2割以下	2.1%
無回答	5.4%



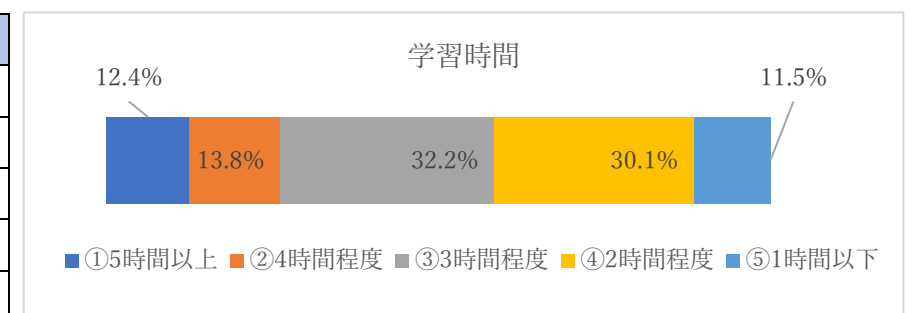
【12】同時双方向型授業についておたずねします。授業スケジュールに従って定期的に参加していますか

回答	比率(%)
①すべてきちんと参加（視聴）した	66.2%
②7～9割程度	26.3%
③6割程度	2.3%
④3～5割程度	0.6%
⑤2割以下	0.8%
無回答	3.7%



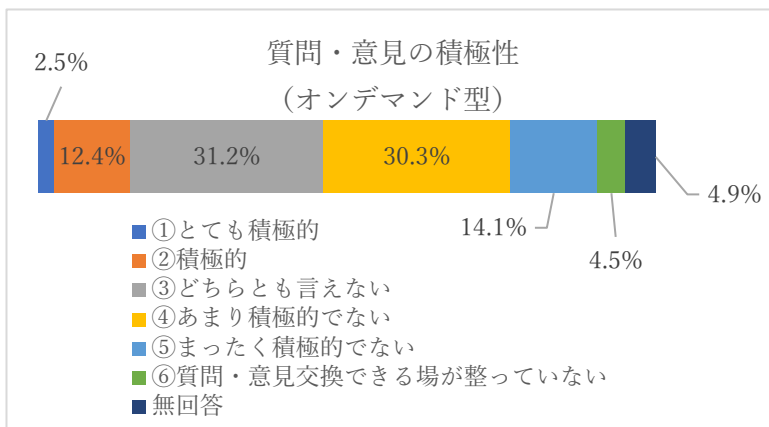
【13】オンライン視聴時間と、予習・復習・課題等のための時間をあわせ、1科目につき1週間あたりどれぐらいの学習時間をあてていますか。

回答	比率(%)
①5時間以上	12.4%
②4時間程度	13.8%
③3時間程度	32.2%
④2時間程度	30.1%
⑤1時間以下	11.5%



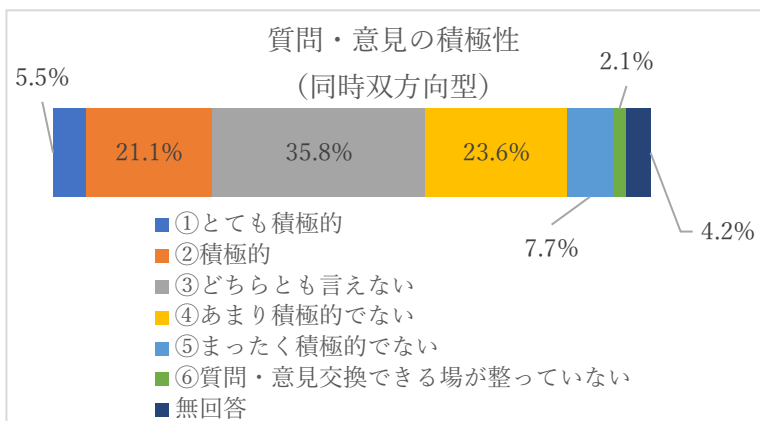
【14】オンデマンド型授業についておたずねします。あなたは積極的に質問したり、意見を発信したりしていますか。

回答	比率(%)
①とても積極的	2.5%
②積極的	12.4%
③どちらとも言えない	31.2%
④あまり積極的でない	30.3%
⑤まったく積極的でない	14.1%
⑥質問・意見交換できる場が整っていない	4.5%
無回答	4.9%



【15】同時双方向型授業についておたずねします。あなたは積極的に質問したり、意見を発信したりしていますか。

回答	比率(%)
①とても積極的	5.5%
②積極的	21.1%
③どちらとも言えない	35.8%
④あまり積極的でない	23.6%
⑤まったく積極的でない	7.7%
⑥質問・意見交換できる場が整っていない	2.1%
無回答	4.2%



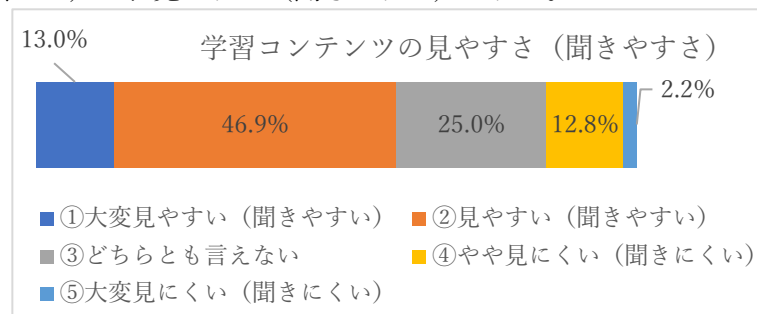
【16】教科書や配信される学習コンテンツ（動画、資料、音声等）は適切ですか。

回答	比率(%)
①適切	24.0%
②だいたい適切	50.5%
③どちらとも言えない	17.9%
④あまり適切でない	6.2%
⑤まったく適切でない	1.4%



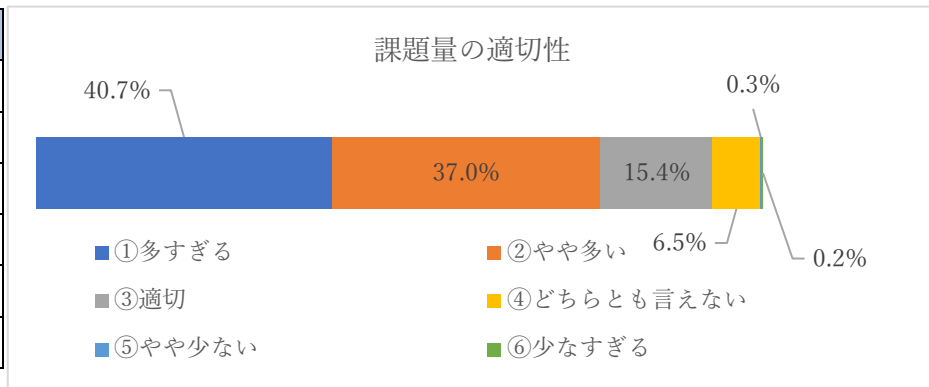
【17】学習コンテンツ（動画、音声、レジュメ、資料など）は、見やすい（聞きやすい）ですか。

回答	比率(%)
①大変見やすい（聞きやすい）	13.0%
②見やすい（聞きやすい）	46.9%
③どちらとも言えない	25.0%
④やや見にくい（聞きにくい）	12.8%
⑤大変見にくい（聞きにくい）	2.2%



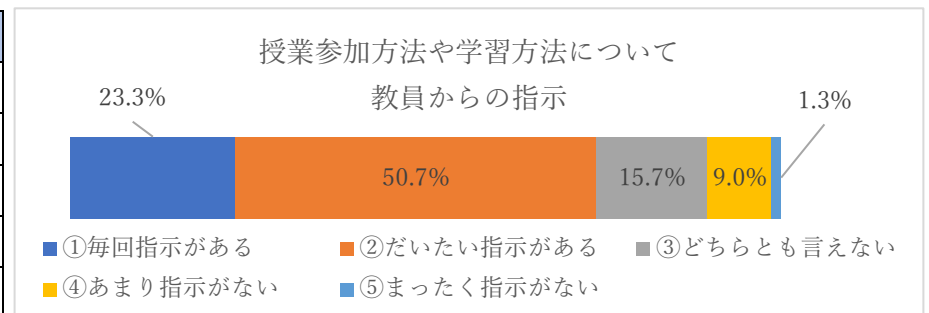
【18】 授業の課題量は適切ですか。

回答	比率(%)
①多すぎる	40.7%
②やや多い	37.0%
③適切	15.4%
④どちらとも言えない	6.5%
⑤やや少ない	0.3%
⑥少なすぎる	0.2%



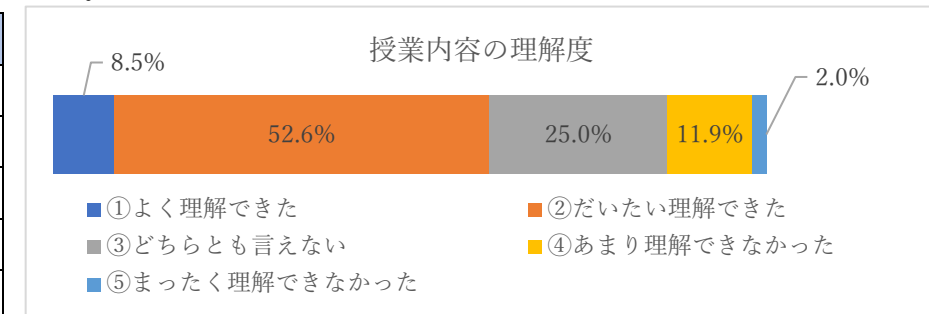
【19】 授業参加の方法や、予習復習をふくめた授業外の学習方法について、教員から十分な指示がありますか。

回答	比率(%)
①毎回指示がある	23.3%
②だいたい指示がある	50.7%
③どちらとも言えない	15.7%
④あまり指示がない	9.0%
⑤まったく指示がない	1.3%



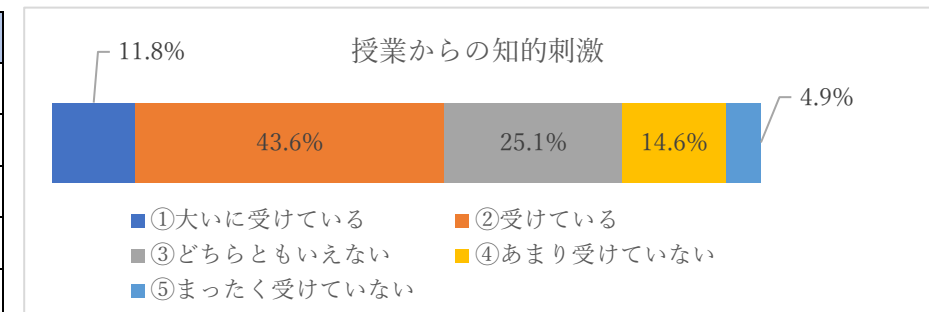
【20】 これまでの授業内容が理解できましたか。

回答	比率(%)
①よく理解できた	8.5%
②だいたい理解できた	52.6%
③どちらとも言えない	25.0%
④あまり理解できなかった	11.9%
⑤まったく理解できなかった	2.0%



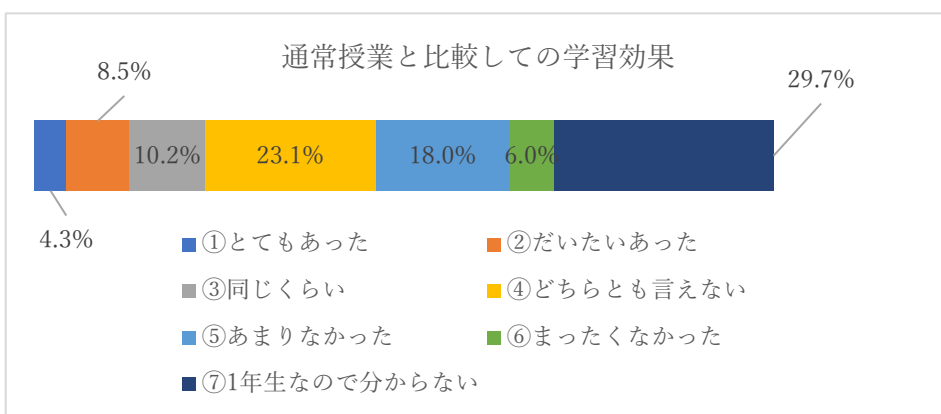
【21】 授業から知的刺激を受けていますか。

回答	比率(%)
①大いに受けている	11.8%
②受けている	43.6%
③どちらともいえない	25.1%
④あまり受けていない	14.6%
⑤まったく受けていない	4.9%



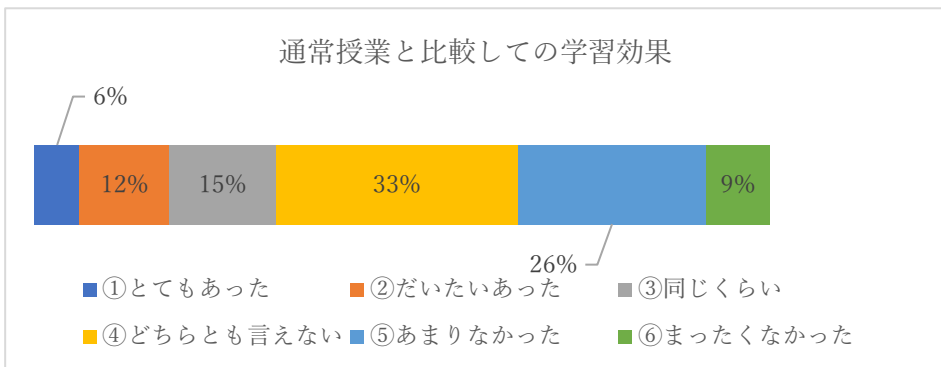
【22】大学1年生以外の方へおたずねします。遠隔授業は、通常の対面授業と比較して学習効果がありましたか。

回答	比率(%)
①とてもあった	4.3%
②だいたいあった	8.5%
③同じくらい	10.2%
④どちらとも言えない	23.1%
⑤あまりなかった	18.0%
⑥まったくなかった	6.0%
⑦1年生なので分からない	29.7%



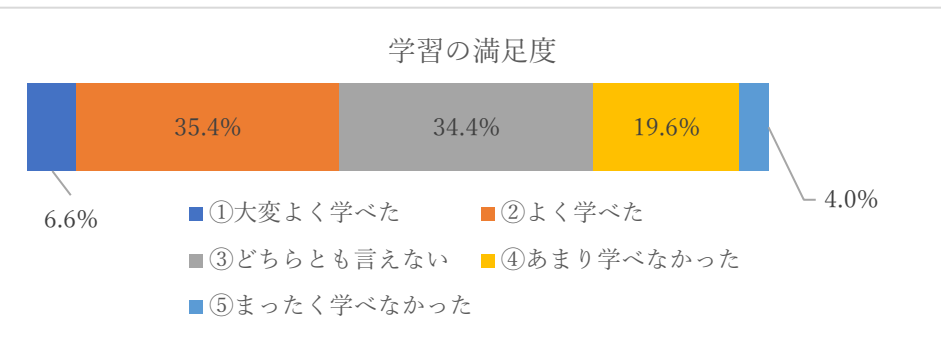
※「⑦1年生なので分からない」を除く比率

回答	⑦除く(%)
①とてもあった	6%
②だいたいあった	12%
③同じくらい	15%
④どちらとも言えない	33%
⑤あまりなかった	26%
⑥まったくなかった	9%



【25】前期の授業全体をとおして、十分に学ぶことができましたか。

回答	比率(%)
①大変よく学べた	6.6%
②よく学べた	35.4%
③どちらとも言えない	34.4%
④あまり学べなかった	19.6%
⑤まったく学べなかった	4.0%



### 3. 記述

◆受信機器や学習システムの操作は円滑にできなかった理由

- ・通信トラブル
- ・システムトラブル (Moodle、Media Site、Edmodo)
- ・PC周りの備品の流通不足
- ・Office関係のトラブル (バージョン違い、インストールされていない等)
- ・PC基本操作の知識不足
- ・使用しているPCが低スペック

◆自宅（下宿）に授業に集中できる視聴環境は整っていない理由

- ・家族リモート（仕事、学校）を行っているため PC で授業を受けられない
- ・自宅の通信環境が悪い
- ・自宅に遠隔授業を受ける設備が整っていない（プリンター、カメラ付き PC がない等）
- ・自宅の環境が悪い（家族がいるため集中できない、自宅周りの騒音、机がない等）
- ・動くスペースがなかったり、音を出すことができなかつたりする。（音楽学部）
- ・PC 基本操作の知識不足

◆遠隔授業は、通常の対面授業と比較して学習効果があったと回答した理由

○学習面

- ・課題が通常より多いため、自ら進んで学習、調べものをして、自然と学習時間が増えた
- ・レポートの書き方や文章の書き方が上手になった
- ・周りの友達に頼れないので自発的に勉学に励み、調べる力も付いた
- ・出席確認のための毎回の小テストや感想を書くことで理解が深められた
- ・質問がしやすい。（チャットの利用等）
- ・次の授業への移動がない分、わからないことを先送りしなくて良い
- ・周りの私語がないので授業に集中できる
- ・眠たい時間を避けて授業を受けられる

○通学

- ・通学時間がないことで、課題をする時間に使うことができたり、1 限目に出席できたりするようになった
- ・授業以外の要因（人間関係、服装、体調等）を気にする必要がない

※特に多かった学習効果があった理由としてオンデマンド授業特有の理由があった

- ・聞き逃しを見直すことができ、理解するまで学習できる
- ・自分のペースでできる
- ・感想をじっくり書くことができる
- ・質問を個別に、いつでもできる

◆遠隔授業は、通常の対面授業と比較して学習効果がなかったと回答した理由

○質問について

- ・すぐにわからないことを聞けない
- ・先生への質問、相談がしにくい
- ・先生からの返信がなかったり、遅かったりする
- ・対面だとこっそり聞いた質問が、他の人に自分の質問を見られてしまう

○発言、交流について

- ・オンラインだと発言がしにくい
- ・意見交換の場の減少
- ・学生間での話し合いなどで反応がわかりづらく、細かいニュアンスも伝わりにくい

### ○友人

- ・ゼミ仲間との親交を深められない
- ・友人に相談ができない
- ・孤独
- ・周りからの刺激を受けられない

### ○授業の質の格差

- ・授業によって内容の乏しいものがあり、質の差がある

### ○学部特有の問題

- ・英語を聞く時間が減っている。(正しい発音がわからない)
- ・英語のスピーキング力を伸ばす機会が少ない
- ・音楽学部で生の音を感じることが出来ない。音質が悪い。タイムラグがあり伴奏できない
- ・舞踊でオンラインには無理がある。(スペース、近所迷惑、細やかな指導)
- ・自分で実験を行わないので理解が深められない

### ○その他

- ・オンデマンド型授業では先生が一方的に話していたり、資料を読むだけであったりするので、学習効果が低いように感じる
- ・課題の量が多すぎる。課題をこなすだけとなる
- ・学ぶ楽しさを感じない
- ・対面授業ならではの教員からの豆知識や脱線話がないので興味が薄れる
- ・授業も課題も自宅の為、メリハリがつかない。集中できない。気が緩む
- ・図書館が使えないので参考文献に困る
- ・画面を長時間みていることが辛い
- ・ネットワークの不安定さによる授業時間の削減

## 3. 学生アンケートを受けての考察

科目開講数はオンデマンド型と同時双方向型がほぼ半々ですが、学生の履修科目数では双方向型よりオンデマンド型の方が多く、必ずしも時間割に縛られない各自のスケジュールでの学習スタイルが推測されます。授業への参加度や学習時間確保については、良い結果が示され、困難な状況下で学生たちがしっかりと学びに取り組んだことが分かります。授業内容の適切性、理解度、知的刺激という点でも、学習の質はおおむね確保されていたといえます。

自由記述では遠隔授業のメリットとして、オンデマンド型では自分のペースで主体的に学べ、理解を深められること、同時双方向型では対面授業に近い協同の学びが可能なことなどがあげられました。マイナス面としては、一部授業における質の低下のほか、長時間のPC作業による心身への負担、教員・友人との交流の不足、モチベーション維持の困難などがあげられています。課題量については、深い学びにつながるという肯定的評価と、課題に追われ学ぶ楽しさを感じられないとの否定的評価がありました。学習意欲と学習効果を高める適切な課題やフィードバック方法について、さらに工夫をかさねる余地があります、

前期全体の満足度については「満足、ある程度満足」と「どちらとも言えない」が拮抗しており、前期遠隔授業の成果をある程度評価しつつも、キャンパスでなければ得られない体験を待ち望む思いが読み取れました。